

**県立図書館****11月放送大学ライブラリー講演会の開催について**

本館では、毎月1回(7月・1月除く)放送大学茨城学習センター教授等が、各専門分野についてわかりやすく解説する、放送大学ライブラリー講演会を開催しております。

11月は下記のとおり開催いたしますので、ぜひ貴紙誌面・局において、御紹介賜りますようお願いいたします。

## 記

- 1 日 時 令和6年11月16日(土) 14:00~16:00
- 2 会 場 県立図書館 視聴覚ホール(水戸市三の丸1-5-38)
- 3 演 題 「戦後日本の団体旅行」-旅の大衆化とその移り変わり-
- 4 内 容 「団体旅行」と聞くと、旗を持ったガイドに連れられた、主体性のない旅行者の集団、といったイメージが思い浮かびます。しかし、旅行機会そのものがまだ少なかった時代にあって、団体旅行は誰もが安全に旅を体験できる貴重な手段でもありました。日本の文化的所産ともいえるべき団体旅行の変遷を、とくに戦後の高度経済成長期を中心に考えます。
- 5 講 師 神奈川大学国際日本学部 教授  
山本 志乃(やまもと しの) 氏
- 6 その他 【参加方法】  
事前の申し込みは必要ありません。どなたでも自由に当日、講演会に参加いただけます。  
【定 員】  
160人(先着順)

## 〔本資料についてのお問い合わせ先〕

放送大学茨城学習センター	三富 寿子	TEL 029-228-0683
県立図書館 普及課	課長 杉本 牧人	TEL 029-221-5569(代表)
	主事 石井 敬之	TEL 029-228-3622(直通)

# 戦後日本の

# 団体旅行

旅の大衆化とその移り変わり

「団体旅行」と聞くと、旗を持ったガイドに連れられた、主体性のない旅行者の集団、といったイメージが思い浮かぶ。しかし、旅行機会そのものがまだ少なかった時代にあつて、団体旅行は誰もが安全に旅を体験できる貴重な手段でもあつた。日本の文化的所産ともいえるべき団体旅行の変遷を、とくに戦後の高度経済成長期を中心に考えてみたい。



講師

## 山本 志乃

神奈川大学国際日本学部 教授

1965年生まれ。筑波大学大学院修士課程環境科学研究科修了。博士(文学)。神奈川大学国際日本学部教授。民俗学専攻。定期市、行商などの交易伝承や、庶民の信仰の旅、女性の旅などの旅行文化について調査研究に携わる。

【主な著書】

団体旅行の文化史 一 旅の大衆化とその系譜 一 (創元社)

「市」に立つ 一定期市の民俗誌 一 (創元社)

行商列車 一 (カンカン部隊) を追いかけて 一 (創元社、第42回交通図書賞[歴史部門]受賞)

女の旅 一幕末維新から明治期の11人 一 (中公新書) 等。

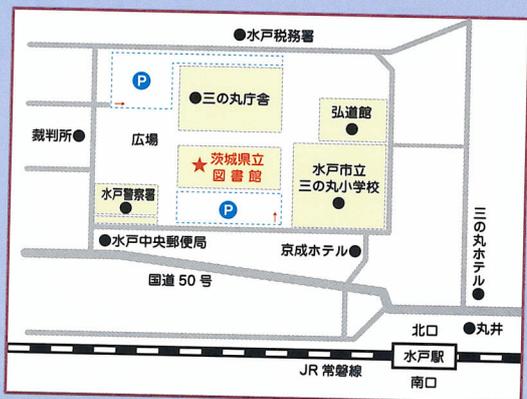
2024

# 11月16日(土)

14:00 ~ 16:00

茨城県立図書館 視聴覚ホール

## 入場無料



〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1丁目5番地38号

- ◆開場時間は13時になります。開場前に会場付近へのお並びはご遠慮ください。
- ◆事前の申し込みは必要ありません。どなたでもご自由にお聞きいただけます。(ただし先着160名)
- ◆できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ◆お車の場合は、三の丸庁舎(旧県庁舎)駐車場をご利用ください。

お問い合わせ

放送大学茨城学習センター

TEL:029-228-0683

〒310-0056 水戸市文京2-1-1 (茨城大学構内)



主催：放送大学茨城学習センター  
茨城県立図書館